

平成30年度第2回

広島県生活支援コーディネーター育成研修・情報交換会を開催しました

日時：平成31年3月11日（月）10時30分～16時

場所：広島県社会福祉会館

共催：（社福）広島県社会福祉協議会

参加者：49名（生活支援コーディネーター47名，県保健所2名）

広島県では、平成27年度から生活支援コーディネーター養成研修を開催していますが、今年度は、生活支援コーディネーターのスキルアップを図るとともに、各市町の生活支援コーディネーターの情報交換や繋がりを作ることを目的として、生活支援コーディネーター育成研修・情報交換会を2回開催しました。

第2回目は、第1回のアンケートや情報交換等で「協議体」に関する悩みが多かったため、「協議体」をテーマに行いました。午前中は、酒井保氏（ご近所福祉クリエイション主宰）に講演をいただき、参加者から「住民への伝え方で使いたいフレーズがたくさんあった。」「協議体について事例を元に話があったので分かりやすかった。」等の声がありました。

午後からは、取組事例として、三原市社会福祉協議会の生活支援コーディネーター川西将文氏と、東広島市社会福祉協議会の生活支援コーディネーター山崎美和氏に報告をいただいた後、グループに分かれて情報交換を行い、全体で共有しました。参加者から「地域の実情に応じて、サロン交流会と地域福祉懇談会に分けた住民説明のやり方が参考になった。」「住民主体の協議体の立ち上げを黒子に徹している姿が素晴らしいと思った。」等の声がありました。

